

令和6年6月21日

兵庫県知事 齋藤 元彦 様
神戸市長 久元 喜造 様

淡路島市長会

洲本市長 上崎 勝規
南あわじ市長 守本 憲弘
淡路市長 門 康彦

関西国際空港及び神戸空港の飛行経路見直しについて

関西国際空港及び神戸空港の飛行経路見直しにあたっては、これまで本市長会から申し入れた意見等を踏まえ、下記事項を確実に実施することを確約いただきたい。

また、関西3空港懇談会における飛行経路見直し案に対する地元としての見解のとりまとめにあたっては、懇談会のメンバーである兵庫県・神戸市が、島内3市で開催された住民説明会での意見等も踏まえ、再度、慎重にご審議し、県内自治体としての見解を示していただくことを強く要請する。

記

1 住民の生活環境への負担軽減に関する取組みについて

地元が求めた意見を踏まえ、国が示した環境に配慮したできるだけ高い高度での飛行や深夜時間帯での飛行制限、安全・安心な航空機の運航が徹底されるとともに、現状における運用遵守に対する疑義解消に向け、適切な運用に努めることや、実機飛行による事前の騒音調査等を実施するよう、引き続き国をはじめとした関係者に対して、兵庫県・神戸市から積極的に働きかけること。

2 環境監視について

飛行経路の実際の運用にあたっては、見直し案の運用開始までに、以下の環境監視の取組み強化に、兵庫県・神戸市が責任をもって対応すること。

- (1) 新たな環境監視体制について、淡路市、洲本市、南あわじ市（以下、「淡路島3市」という。）と協議の上、構築すること。
- (2) 飛行経路見直し案に対応した新たな騒音観測地点について、淡路島3市と協議の上、空港運営会社に設置させること。

- (3) 地元住民の関心が高い環境監視結果に係る情報公開・効果的な広報のあり方について、淡路島3市と協議の上、空港運営会社・国土交通省等と調整し実現を図ること。
- (4) 今後、住民の生活環境の著しい悪化等の事態が生じた場合は、淡路島3市と国・兵庫県・神戸市等が十分協議し、あらためて再検討を行うなど、国へ必要な措置を講じさせること。

3 地域振興について

今回の飛行経路見直しに伴う関西国際空港・神戸空港の容量拡張が、淡路地域の振興に資するよう、淡路島3市とともに、関西エアポート株式会社及びその他関係者とも連携しながら、以下の地域振興策に取り組むこと。

- (1) 関西及び神戸の両空港と淡路島を結ぶアクセス及び島内交通の充実
- (2) 今後増加が見込まれる空港利用者等を淡路島に誘客する観光関連施策の推進
- (3) 兵庫県の主導による、生活に密着する道路、河川、砂防、港湾などのインフラ整備の推進